

令和4年度公益財団法人高松市文化芸術財団事業計画

(1) 基本方針

当財団は、「文化及び芸術の振興」及び「地域社会の健全な発展」を目的とする公益財団法人として、その役割と責務を認識する中で、「幅広い市民とともに、文化芸術活動の振興・普及を図り、人と人、心と心がふれあう、高松らしい文化の創造と交流に寄与する」ことにより、「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」の実現に貢献する。

令和4年度から最大で2年間の大規模改修工事が実施されることとなっており、ホールの指定管理者である当財団としては、実施主体である高松市と連携を図りながら、工事の円滑な施工確保に取り組むことにより、令和6年4月のリニューアルオープンを目指す。

1階以外の施設については、長期休館となるが、貸館を継続する市民ギャラリー及びコミュニケーションプラザについては、引き続き新型コロナウイルス対策に留意しながら、利用者にとって快適で安全・安心な施設・設備環境を提供するとともに、適時適切に情報を発信するなどホールの利用促進を図る。

また、文化芸術活動に対する支援、育成、参加促進及び鑑賞機会の提供、並びに文化芸術に交流・連携に向けて、効果的な広報活動を展開する中で、財団主催事業を企画・実施するとともに、高松市からの文化芸術振興事業の受託等により、文化芸術の振興普及を行う。

令和4年度は、1階施設を除き当ホールの使用はできないことから、事業を縮小し、他施設の利用や、アウトリーチ活動の拡充に取り組む。

一方、新型コロナウイルス感染症の先行きが不透明な中、市民の皆様には安全安心に鑑賞してもらえよう感染防止対策を万全に行うとともに、「文化芸術の力で癒し励ます」とのテーマを掲げ、当ホールの設置目的である「市民文化の創造拠点」という基本コンセプトをより一層具現化するために、感染防止対策と文化芸術の振興の両立を図る。

特に、休館明けの令和6年度は、開館20周年記念の年に当たることから、それを見据えた取組を行う。

財団の管理運営においては、休館期間を活用し、事務の効率的運営と職員の資質の向上に取り組む。

また、公益目的及び公益目的以外の施設の貸与を区分するなど、公益法人として適切かつ的確な経営管理を進める。

(2) 公益目的事業

ア サポートホール高松の管理運営（指定管理業務）

施設概要	<ul style="list-style-type: none">・大ホール（1,500席）・第1小ホール（312席）・第2小ホール（308席）・リハーサル室3室　・練習室6室・会議室12室　・和室　・市民ギャラリー・コミュニケーションプラザ等
------	--

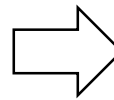
大規模改修工事

（目的）

「特定天井」（脱落によって重大な危害を生ずるおそれがあるものとして国土交通大臣が定める天井）に対する建築基準法施行令の規定に基づく対応や、開館（平成16年）から17年以上が経過し、老朽化した舞台設備の更新等を行うため、令和4年度及び5年度に、施設の一部（市民ギャラリー、コミュニケーションプラザ）を除き休館の上、改修工事を実施する。

（効果）

- ・利用者の安全確保
- ・設備の故障等によるリスクの回避
- ・施設の長寿命化及び機能向上
- ・利用者の利便性向上



文化芸術振興拠点としての
役割の維持と強化

改修対象	改修内容
大ホール及び大ホールロビー 第1小ホール 第2小ホール 第1リハーサル室	特定天井への対応
音響・照明・舞台機構	老朽舞台設備の更新
女性用トイレの一部洋式化を含む改修工事 空調和設備工事及び給排水衛生設備工事等	その他

○5・6F会議室、7F第2～3リハーサル室・練習室・和室

⇒工事の影響に伴い休館（予定）

○1F市民ギャラリー、コミュニケーションプラザ⇒貸館継続

イ 文化芸術の振興普及

(ア) 自主事業

a 主催（補助）事業

	事業日予定	事業名・内容等
1	9月6日（火） ～8日（木）	<p>ニッセイ名作シリーズ2022 NHK みんなのうたミュージカル「リトル・ゾンビガール」 学校公演（高松市内小学5年・6年生招待）3公演 5,100人招待予定（新型コロナ感染症の影響により 2,500人に減少の可能性あり） 「NHK みんなのうた」の楽曲を用いたオリジナル作品。 ミュージカルの楽しさに加え、ゾンビの女の子と人間の男の子の交流を通して相手の立場を考える事の重要性を伝える。 ニッセイファミリーミュージカル 会場：レクザムホール大ホール（香川県県民ホール） 【教育普及・人材育成】</p>
2	令和5年 2月18日（土）	<p>東西落語会「柳家三三・桂吉弥」ふたりの会 米朝一門と江戸落語家 東西で今、最も実力と人気のある、柳家三三・桂吉弥を招き、本格話芸の魅力を高松市民に広く伝える。 出演：柳家三三、桂吉弥 会場：穴吹学園ホール 入場料：一般 3,800 円、会員 3,500 円、学生 2,500 円 入場予定者数：400 人 【舞台鑑賞】</p>
3	未定（随時）	<p>サンポートホール「音楽お届け便」（アウトリーチ） 音楽お届け便として高松市の公共施設で開催されるイベントや地域のお祭りにアーティストを派遣。香川ゆかりのアーティスト（デビューリサイタル出演者）等のサンポートホールに縁のあるアーティストを起用するなどしてサンポートホールのPRにも努める。 会場候補 ・サンクリスタル高松・菊池寛記念館 11/3の開館30周年記念イベントにジョイントし、実施 ・たかまつミライエ 七夕・クリスマスなどのシーズンイベントに合わせて プラネタリウム等の施設でイベントを開催 ・高松市美術館、歴史資料館</p>

		<p>入場料：無料</p> <p>【参加交流】</p>
4	未定（随時）	<p>瀬戸フィル キンダーガーデン コンサート（アウトリーチ）</p> <p>園児にクラシック音楽をお届け。高松市内の幼稚園・保育園、こども文化施設のイベントに合わせて瀬戸フィルの小パッケージコンサートを派遣する。</p> <p>※コロナウイルス感染症の状況を見ながら開催を模索する。</p> <p>会場：高松市内 保育園・幼稚園</p> <p>【教育普及・人材育成】</p>
5	10月8日（土） ～16日（日）	<p>郷祥 書道展（仮称）</p> <p>高松出身、新進気鋭の若き書道家「郷祥」の書道展 幼い頃から母の影響を受け書の世界に親しみを持って育つ。日本の伝統文化である書道を、より身近に、より芸術的に、より国際的なものとするため、既存の枠にとらわれない、新しい発想で、書道の魅力を発信し続けている。今後、世界で活躍する注目アーティスト。</p> <p>・雪舟国際美術協会無鑑査会員他 多数</p> <p>会場：市民ギャラリー</p> <p>入場料：無料</p> <p>入場見込者数：1,000人</p> <p>【参加交流・人材育成・創造発信】</p>
6	2月～3月	<p>よしもと美術館</p> <p>アートな才能を持つよしもと芸人・タレントの独特の感性による個性あふれるアート作品を一同に集め「よしもと美術館」と題しアート展を行う。休館中も使用できる市民ギャラリーを利用し、サンポートホール高松の認知度を高める。</p> <p>会場：市民ギャラリー</p> <p>入場料：無料</p> <p>入場予定者数：5,000人</p> <p>【参加交流】</p>

b 主催（独自）事業

1	3月4日（土） ～5日（日）	<p>第11回サンポートホール高松デビューリサイタル</p> <p>〔（公財）松平公益会助成事業〕</p> <p>公益財団法人松平公益会の助成を得て、県出身又は在住の若手音楽家のデビューをサポートする音楽会を2日間にわたって開催する。今年度で第11回を迎える。（2回公演）</p> <p>出演：審査で選ばれた若手音楽家（4人程度）</p> <p>会場：穴吹学園ホール</p> <p>入場料：1,000円（高校生以下は無料）</p> <p>入場予定者数：400人（200人×2回）</p> <p>【人材育成・舞台鑑賞】</p>
---	-------------------	---

c 市民参加推進事業

(a) サンポートホール高松友の会事業

会員数 434人（令和4年1月末現在）

(b) サンポートホール高松ボランティア事業

登録数 42人（令和4年1月末現在）

活動 公演サポート：財団が主催する公演での来客対応
広報サポート：チラシ・広報紙の発送、公演PR

(イ) 受託事業

高松市から受託している文化芸術振興事業

事業名	事業内容
1 高松市市民文化祭 アーツフェスタた かまつ2022	市民自らが主体的に芸術文化事業を企画・実施する市民企画提案型の高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2022を開催する。 外部人材による事業運営委員会を設置し、同委員会で事業の公募・審査・選定・進行管理・実績管理などを行う。 実施期間：6月4日（土）～8月28日（日） 事業数：19（主催18、後援1） 観客見込者数：10,000人 高松市内公立文化施設8施設で開催
2 学校巡回芸術教室	市内小中学校の児童生徒を対象に、生の優良芸術を鑑賞・体験する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、音楽・舞踊等の学校巡回公演を行う。 [令和3年度実績見込：18校、鑑賞者3,572人]
3 学校巡回能楽教室	市内小中学校の児童生徒を対象に、生の古典芸能を鑑賞する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、学校巡回能楽教室を行う。 [令和3年度実績：6校、鑑賞者1,437人]
4 デリバリーアーツ	市民に、より身近で文化芸術に親しんでもらうため、音楽や落語など市民が希望する文化芸術の「出前」を行う。 実施予定数：14公演程度（市内） 演目：瀬戸フィルコンサートなど [令和3年度実績見込：15か所、鑑賞者578人]

ウ 公益活動の推進

(ア) 広報・宣伝

- ・ホームページの随時情報更新（アクセス数 月平均 約 11,000 件）
- ・フェイスブックでの情報発信 随時
- ・自主事業等のポスター・チラシ等の発行 随時

(イ) チケット販売システム

WEBによるチケット販売、ホームページから友の会入会手続きなど、チケット販売管理システムの円滑な運営を図り、鑑賞希望者の利便性の向上を図る。

エ 高松国際ピアノコンクール事務局への支援事業

サンポートホール高松から音楽文化を世界に向けて発信するとともに、国際的な文化交流の推進を図るため、同コンクール事務局に人的支援を行う。

(3) 収益事業等

ア ビュッフェ運営等事業

当ホールの利用者に対する利便性の向上を図るため、高松市から行政財産の目的外使用の許可を受け、飲料水の自動販売機の設置、コピー、宅配便取扱いサービスなど、施設貸与関連サービスを行うことにより、手数料等の財源確保に努める。

イ 公益目的以外の施設貸与

ホールや会議室の施設貸与のうち、参加機会が閉ざされた催し物や業界団体の販売促進・共同宣伝等のための利用など、施設の利用目的が公益目的以外と判断される施設の貸与を明確に区分し、適正に処理する。

(4) 法人管理運営事業

ア 法人運営

理事会・評議員会の開催

通常理事会 5月、2月

定時評議員会 6月

その他随時開催

イ 事務局体制

職員数 26人（嘱託職員 25人、臨時職員1人）

庶務事項

職員研修等